
157話 古代のミイラ

吉川明人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

157話 古代のミイラ

【Nコード】

N2666S

【作者名】

吉川明人

【あらすじ】

古代の遺跡から保存状態のよいミイラが発見された

古代の遺跡から驚くほど保存状態のよいミイラが多数発見された。

内臓はすべて取り除かれていたが保存のための香油を塗られた形跡はなく、死後すぐに保存処理されたいことが明らかとなったが、これほど見事な処置を施した古代人の技術に現代の科学者は舌を巻いた。

遺跡にはミイラ以外に彼らが使っていた文字も数多く残されているため、研究が進めば処置の解明もなされるだろうと期待が寄せられている。

「干物倉庫」

環境変化にともなって人類が地球から脱出した後、食物連鎖の頂点に立った魚人間たちがその文字を解読した時、彼らは何を思うのだろうか。

(後書き)

キリ番踏み記念SSSです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2666s/>

157話 古代のミイラ

2011年10月6日20時47分発行